



ぼうさい
こくたい
2020
HIROSHIMA



第5回 防災推進国民大会 2020 出展
日本学術会議公開シンポジウム / 第10回 防災学術連携シンポジウム

新型コロナウイルスの感染拡大は日本全国、全世界に及んでいます。感染症への対策は続けねばならず、この間に生じる自然災害によって起こる複合災害にも警戒が必要です。防災学術連携体（防災に関わる58の学会が日本学術会議を要として集まった組織）は、沖縄の梅雨入りが近い5月1日に、市民への緊急メッセージ「感染症と自然災害の複合災害に備えてください」を発表しました。

日本は災害の多い国であり、南海トラフ地震、首都直下地震のみならず、気候変動の激化による豪雨災害にも備えねばなりません。「with コロナの時代」に生きる私たちは、今後どのように複合災害に備えていくべきでしょうか。医療、気象、河川、地震、土木、建築、都市計画などの分野の専門家が集まり、知恵を結集して議論するとともに、一般市民への展開を図ります。

複合災害への備えーwith コロナ時代を生きる

（オンライン同時中継により開催）

日 時：令和2年10月3日（土）13:30～15:00

場 所：オンラインぼうさいこくたい特設サイト <https://bosai-kokutai.com>



主 催：日本学術会議 防災減災学術連携委員会、土木工学・建築学委員会
防災学術連携体

PROGRAM

総司会 田村和夫（日本学術会議連携会員、建築都市耐震研究所代表）

13:30 趣旨説明

和田 章（日本学術会議連携会員、東京工業大学名誉教授）

【講演】

13:35 新型コロナ感染症との戦い

大友康裕（日本災害医学会代表理事、東京医科歯科大学教授、
防災学術連携体代表幹事）

13:45 気候変動と今年の気象災害

中村 尚（日本学術会議第三部会員、東京大学教授）

13:55 水害と複合災害

小松利光（日本学術会議連携会員、九州大学名誉教授）

14:05 震災と複合災害

平田 直（日本学術会議連携会員、東京大学名誉教授）

【ディスカッション】

14:15 「複合災害への備えーwith コロナ時代を生きる」

講演＋コーディネータ

米田雅子（日本学術会議第三部会員、慶應義塾大学特任教授、
日本学術会議防災減災学術連携委員会委員長、
防災学術連携体代表幹事）

パネリスト

講演者4名（大友康裕、中村 尚、小松利光、平田 直）

14:55 閉会挨拶

森本章倫（日本都市計画学会副会長、早稲田大学教授、
防災学術連携体副代表幹事）

